

12月25日(水)午前0時 解禁

平成25年12月25日

【照会先】

国立社会保障・人口問題研究所

社会保障応用分析研究部 部長 阿部彩

企画部 第三室長

竹沢純子

(電話) 03(3595)2984

報道関係者 各位

『先進国における子どもの幸福度－日本との比較 特別編集版』を公表

～日本の総合順位は31カ国中6位。評価分野ごとの順位差は大きい～

国立社会保障・人口問題研究所は、このほど、ユニセフの研究機関であるイノチェンティ研究所（イタリア・フィレンツェ）との共著『レポートカード11 先進国における子どもの幸福度－日本との比較 特別編集版』を取りまとめましたので、公表します。

イノチェンティ研究所では、2000年から毎年、『先進国の子どもに関する国際比較報告書』を刊行しています。2013年4月に『レポートカード11 先進国における子どもの幸福度』が公表されましたが、日本についてはデータが不足しており、総合評価の対象とされませんでした。その後、国立社会保障・人口問題研究所が日本のデータを提供して総合評価を可能とし、日本の状況について考察を加えたものが今回の特別編集版です。

今回のレポートでは、「物質的豊かさ」「健康と安全」「教育」「日常生活上のリスク」「住居と環境」の5つの分野について幸福度の評価を行っています。

日本の子どもの幸福度は、総合順位では31カ国中6位と上位にあり、「教育」と「日常生活上のリスク」の分野で1位だった一方、それら以外の分野では、「住居と環境」で10位、「健康と安全」で16位、「物質的豊かさ」で21位と、日本の結果には分野ごとに大きく順位が異なるという特徴が見られます。

【集計結果のポイント】

- ・総合順位は、31カ国中6位で、オランダ、フィンランド、アイスランド、ノルウェー、スウェーデンに次ぐ順位
- ・「物質的豊かさ」は21位・・・内訳は、子どもの相対的貧困率（22位）、子どもの貧困ギャップ（26位）、子どもの剥奪率（18位）
- ・「健康と安全」は16位・・・内訳は、乳児死亡率（4位）、低出生体重児出生率（26位）、予防接種率（11位）、子どもの死亡率（7位）
- ・「教育」は1位・・・内訳は、就学前教育就学率（6位）、高等教育就学率（10位）、ニート率（10位）、PISA学習到達度テストの平均点（2位）
- ・「日常生活上のリスク」は1位・・・内訳は、肥満児の割合（1位）、毎朝朝食をとる割合（1位）、10代の出生率（4位）、飲酒する割合（1位）、いじめを受けたことがある子どもの割合（12位）
- ・「住居と環境」は10位・・・内訳は、世帯1人あたり部屋数（15位）、子どものいる世帯のうち住宅に複数問題がある世帯の割合（17位）、殺人発生率（2位）、大気汚染（8位）